

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2014年10月2号

新年度予算申し入れ

10月2日、党議員団と党中部委員会は、大分市の新年度予算編成への申し入れをおこないました。小出副市長らに対応しました。



(申し入れする党議員団) 申し入れは、防災・災害対策、介護・国保・医療、子育て支援、中小業者の仕事おこしなど85項目です。私は県市民税・国保税など無慈悲な取立、差し押さへの是正を要求するとともに、大企業への固定資産評価の見直しで新たな財源確保を求めました。また介護保険改定に向け、保険料の値上げを抑え、サービス水準の確保をもとめました。

183項目の地域改善を要望

10月8日、党中部地区委員会は、市民アンケートに寄せられた「夜は暗くて歩けない防犯灯の設置を」、「通学路の安全対策を」、「でこぼこ道路・歩道をよくしてほしい」、「カーブミラーをつけてほしい」、「道路側溝を掃除して水はけをよくしてほしい」、「道路中央分離帯や河川堤防の草刈りをしてほしい」、「一旦停止の標識や歩道白線をひいてほしい」、「交差点信号機の設置や右折信号をつけてほしい」、「救急車も入れない狭い道路を広げてほしい」など、



の改善要求を申し入れました。「現場を調査し、改善方については報告する」と土木建築部長が回答。

(改善箇所を説明する福間)

国民健康保険の運用で行政視察

10月9日と10日の両日、佐賀市と北九州市を視察しました。佐賀市では、国保税収納率が、県庁所在地でトップ

です。こうしたとりくみを中心に詳しくお聞きすることができました。北九州市では、北九州市の国保の現状、慢性腎臓病予防連携システム、保険料の収納対策の口座振替施策を中心に、詳しくお聞きすることができました。両市のとりくみは、今後の大分市の国保運営にとっても参考になりました。

年金者一揆・大分



15日、ガレリア竹町広場には、年金、社会保障削減に、反対する年金者組合をはじめ諸団体の役員などが(連帯のあいさつをする福間) つどい、安倍暴走政治への怒りのむしろ旗をたて、年金・医療・介護などの制度拡充と集団的自衛権行使容認撤回の声をあげました。私も生活保護基準の切り下げやめよ、安心できる介護を、国保の「都道府県化」を許さない一点共同を広げようと訴えました。

大道小学校運動会



好天に恵まれ、子どもたちは、練習の成果を存分に発揮していました。応援合戦、短距離走など、どの競技も一生懸命の姿が印象的でした。今後の成長が楽しみです。

暮らし・地域の問題など

ご意見・ご要望をおよせください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

